

和の光

宝塚市立西谷中学校



ふれ合い運動会に向けての意気込み

ふれ合い運動会の練習を積み重ね、各演技・競技の完成度が日ごとに高まってきました。また、何よりも素晴らしいことは、中学生が小学生と園児に優しく接しながら教え合う姿が見られることや、園児・児童・生徒の一人一人が笑顔に満ちていることです。市内で最も規模の小さな学校・園ですが、子どもたちの持つエネルギーと絆の深さは他の追随を許しません。いよいよ今週土曜日がふれ合い運動会です。みんなで力を合わせて、保護者・地域の皆さんに感動を届けることができるように頑張っていこう！！

校長 筒井 啓介

■1年生の意気込み

中学生になって初めての運動会、とてもワクワクしています。全ての競技が楽しみです、特に楽しみなのはスウェーデン・リレーです。小学校では全学年でリレーをすることがなかったけれど、中学校ではじめて体験できるので、とても楽しみにしています。3年生の先輩がたにとって、最後の運動会になるので、みんなで力を合わせて、思い出に残る運動会にしたいです。

■2年生の意気込み

私たち2年生は次のことを意識して、みんなで力を合わせて運動会を盛り上げたいです。

- ・リレーのバトンパスでは「はい」と声掛けをする。
- ・ダンスの振り付けは、大きくしっかりとする。
- ・リズムジャンプでは園児と小学生に教えられるように頑張る。
- ・全ての演技と競技に気合を入れて全力で頑張る。

■3年生の意気込み

3年生19人で出られる運動会が今年で最後だと思うと、とても悲しいです。ダンス練習が始まった最初の頃は、恥ずかしさから周りの視線が気になっていました。でも今では、みんなが笑顔で楽しそうに踊れるようになったと思います。今年は、特に足のステップを覚えるのに苦戦しました。体育の授業以外でもたくさん練習をしてきました。列ごとに異なるポーズにも注目してください。私たちは、園・小・中で一緒に運動会ができることがとても嬉しいです。私は小学生の時に、中学生が園児と演技する姿を見て、自分も園児と一緒に演技をしたいと思い続けてきました。西谷でする最後の運動会、悔いの無いように全力で取り組み、楽しみたいと思っています。

■吹奏楽部の意気込み

今年は部員も増えて打楽器が多くなるので、昨年よりも更に迫力のある演奏になると思います。1年生にとっては、初めての人前での演奏なので緊張もすると思いますが、温かい目で見守ってください。2年生は管楽器でのファンファーレなので、2年生の成長も見どころです。3年生は最後の運動会、悔いの無いよう頑張ります。日々の練習の成果を発揮して、精一杯頑張りたいと思います。運動会のいいスタートを切れるよう全員で心を込めて演奏します。

■ふれ合い運動会に向けて4（ダンス・玉入れ）

ダンスの練習を積み重ね、みんな笑顔で踊れるほどに完成度が高まってきました。また、雨天のため臨時休校や、練習場所が急遽 体育館に変更になることもありましたが、子どもたちは気持ちを切り換えて、しっかりと練習に臨んでいます。左記に紹介したように子どもたちは、この「ふれ合い運動会」に全力で取り組み、保護者・地域みなさんに感動を届けようと頑張っています。たくさんの皆様に観覧いただき、子どもたちの頑張りにたくさんの拍手と声援を送っていただけると幸いです。



笑顔一杯 踊ります（5月29日）



成長リレー（5月31日）



玉入れ（5月31日）

■西谷中学校活性化プログラム（その2）

5月31日（金）のお昼の放送で生徒会執行部のAさん、Bさんから紹介のあった「意見箱」が保健室前の廊下に設置されました。この意見箱の設置目的は「誰もが楽しく通える学校づくり」に向けた意見を集めるためのものです。普段の学校生活で改善が必要と感じることや、行事などであんなこと・こんなことが出来たら西谷中の行事が充実したものになる・など皆さんの声を届けてください。意見箱の管理は生徒会執行部が行いますので、生徒の皆さん遠慮なく声を聞かせてください。



意見箱の設置を呼び掛ける生徒会執行部



設置した意見箱（保健室前）

■仲間と共に学ぶ楽しさ（3年生 理科）

今回は3年生の理科の授業を紹介します。理科室を覗くと、班ごとに実験をしていました。内容は食塩水・希塩酸・蒸留水などに電流を流すと、電流が流れるもの（電解質）と電流が流れないもの（非電解質）があること、に関する実験です。班の仲間と協力しながら楽しそうに実験に取り組んでいました。教科書を使って行う普段の授業と異なり、実際に自分の手で実験を行い、その結果を確かめることはとても意義のあることです。私も、大学で毎日のように物理学や電磁気学に関する実験などを行っていましたが、実験結果をまとめるために仲間と一緒に図書館に行って、レポートを仕上げていた頃を思い出しました。もう何年も前から、子どもたちの理科離れが話題になっており、近年ではSTEAM教育（科学・技術・工学・芸術・数学の分野を統合的に学ぶこと）の重要性が話題になっています。教科書で学ぶべき内容もたくさんありますが、身近な自然現象や実験を通して学ぶ時間こそ大切にしたいと思っています。



実験の様子（5月31日）